

2007 年春季大会学術講演会優秀講演発表賞受賞者

問合せ先：学術チーム 増田

E-mail: tech@jsae.or.jp

優秀講演発表賞は、“学術講演会の更なる活性化と発表水準の向上を図る”ことを目的に、2002 年春季大会より設置されました。受賞者数は講演発表数の 2% 以内とし、大会ごとに学術講演会運営委員会が大会参加者による評価をもとに受賞候補者を選定し、表彰委員会が決定いたします。今回は、下記 8 名の方々が受賞されました。授賞式は、2008 年春季大会の会期中である 5 月 22 日(木)にパシフィコ横浜にて開催されます。



内部 EGR 分布計測技術の開発(第 1 報)

(講演番号：65)

藤川武敏氏
株豊田中央研究所



薄膜センサを用いたエンジン実働時の 主軸受油膜圧力計測

(講演番号：297)

片岡拓実氏
株日本自動車部品総合研究所



子供歩行者人体 FE モデルの検証

(講演番号：153)

伊藤 修氏
株本田技術研究所



新世代ロボット技術による生産設備革新への 提案(第 1 報)

(講演番号：343)

小川昌寛氏
株安川電機



妊婦ダミーを用いた後面衝突時の乗員応答 の実験的検討

(講演番号：228)

本澤養樹氏
株本田技術研究所、獨協医科大学



Basic Study on Optimization in Transportation Environment of Fruits and Vegetables(Part 2: Theoretical Discussion)

(講演番号：352)

Mr. Yoshiaki Itoh
Kanagawa Industrial Technology Center



SiC-DPF を使った触媒化 DPF の連続 再生効果

(講演番号：242)

尾久和丈氏
イビデン株



筒内状態量に基づくモデルベース燃焼 予測制御の開発

(講演番号：359)

中山茂樹氏
トヨタ自動車株